

◎経営協議会の学外委員からの意見、提言等に対し、法人運営の改善に活用した取組例

- (1) 経営協議会及びその他の機会に経営協議会学外委員からの意見については、その場で回答するほか、その内容等を別途取り纏め、関係する委員会、事務局担当課等にて検討する
 (2) 大学としての新たな取り組み等について、事前に経営協議会で説明を行い、経営協議会学外委員から意見を聴取し、今後の参考としている。
 (3) 検討し、改善した事項(又は改善する)については、経営協議会の場で報告等を行っている。
 (4) 具体的な取組例については下記のとおり。

開催回数	年月日	意見、提言等の内容	対 応
第2回	R2.10.16	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成イベント等の見える化を学内・対外的にも分かるようにしていただきたい。	大学HP内に、「オリンピック・パラリンピック戦略推進室」のページを作成し、学外へも本学の取組を広く発信できるようにした。
第2回	R2.10.16	女子アスリートに対する盗撮やSNSへの投稿がかなり流布している。スポーツがあらぬ方向に使われ始めている。現在は陸上競技やトライアスロン等身体に躍動感があるものもターゲットになってきている。大学でもそれらに対する対策もしていただきたい。	主催者の競技団体側が会場での動画・写真撮影の許可制、撮影場所の制限、観客席の巡回を行うなどの被害防止に取り組んでいる大会もあるが、競技会場での対策には限界がある。 現在、日本オリンピック委員会(JOC)が競技横断的に選手の環境を守る対策に乗り出すことになっており、その検討結果を見ながら、本学としても顧問教員を通して、競技会等を主催する際や大会参加時の注意喚起を行っていく。また、学生対象の懇談会等を活用して、この問題について考える機会を設定する。